

平成21年9月28日

各 位

会 社 名	株 式 会 社	オ プ ト
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長	鉢 嶺 登
	(コ ー ド	2 3 8 9)
担 当 者		
役 職 ・ 氏 名	取 締 役 C F O	石 橋 宜 忠
電 話	0 3 - 3 2 1 9 - 7 6 5 5	

株式会社電通との業務提携内容の一部変更に関するお知らせ

当社は、平成21年9月28日開催の取締役会において、平成19年12月20日に「株式会社電通と株式会社オプトとの資本・業務提携に関するお知らせ」の通り発表した株式会社電通（以下、「電通」という）との業務提携内容の一部変更することを決議しましたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 電通との業務提携内容の一部変更の理由

当社と電通は、平成17年の資本・業務提携を開始以降、平成19年12月には関係強化（平成19年12月20日発表「株式会社電通と株式会社オプトとの資本・業務提携に関するお知らせ」）を図るなどして、インターネット広告関連の事業領域において業務提携の成果を残してまいりました。その業務提携の主な内容は、当社が電通へ従業員を出向させ（平成21年9月28日現在54名が出向）、電通のクライアントに対するインタラクティブメディアを通じてのコミュニケーション、プロモーション提案を支援するとともに、当社が電通におけるインタラクティブメディアの主たるバイイング先となり、他の電通グループ会社等とともにバイイング面も強化するというものであります。

今回、業務提携の成果をさらに高めることを目的に両社で協議した結果、モバイル広告およびリスティング広告において、より両社の強みを生かした体制にするために、平成21年10月1日以降の業務提携内容の一部変更を決めたものです。

2. 電通との業務提携内容の一部変更の内容

（１）モバイル広告において、今後、さらに動画広告配信やターゲティング型の商品など新しいテクノロジーの開発が進むことから、これまで当社が電通の主たるバイイング先となっておりましたが、モバイルメディアレップ（モバイルメディアから広告枠を仕入れ、広告会社および広告主への販売を行っている企業）に出資を行っている電通に取引を集約することで、価値の高い広告商品を一元的に開発し、両社にとって販売強化とさらなる収益拡大が見込めると判断し、当社および電通のクライアントのバイイングを電通に一本化するように変更いたします。

（２）リスティング広告において、これまで当社が当社取扱分と電通取扱分を取りまとめ、電通グループの株式会社電通サーチ＆リンクにオペレーションの一部とメディア企業への発注業務を依頼していました。しかしながら、昨今のクライアントニーズの高度化および複雑化にともない、クライアントとメディア企業間を迅速かつ正確に業務対応するために、当社が一貫して運用すべきと判断したリスティング広告の取扱については、電通サーチ＆リンクに依頼せず、当社がクライアント対応

からメディア企業への発注業務までのすべてのオペレーションを一元的に対応するように変更いたします。

また、平成21年10月1日に電通への当社出向者を59名に増員、電通クライアントに対するインタラクティブメディアを通じてのコミュニケーション、プロモーション提案の支援をさらに強化いたします。

なお、今回の業務提携内容の一部変更は、資本関係、その他の業務提携関係に影響をおよぼすものではありません。

3. 今後の業績に与える影響

今回の業務提携内容の一部変更が当社の今期業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後、重大な影響を与えることが判明した場合、速やかにお知らせいたします。

4. 親会社等との取引等に関する事項

本業務提携内容の一部変更は、親会社等との取引等に関する事項に該当します。

以上